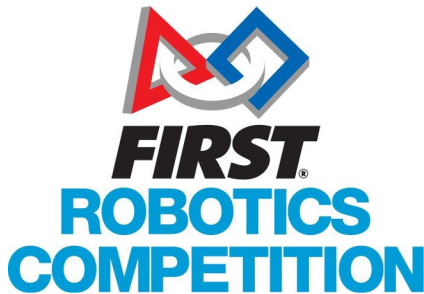


Yukikaze Technology

詳細資料

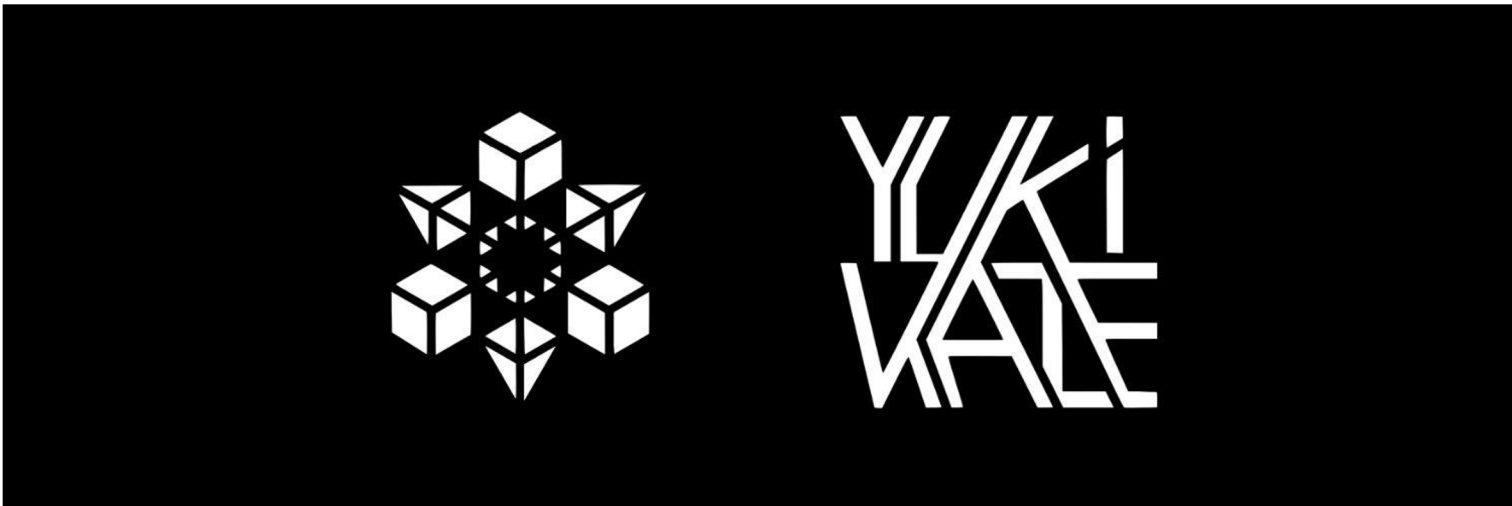


Yukikaze Technology代表
鈴木瀬那

ご挨拶

ますますご健勝のこととお慶び申し上げます。
この度は私達のために資料を開いていただき、誠にありがとうございます。
資料をご覧いただき、支援を検討してくださると幸いです。

Yukikaze Technology一同



目次

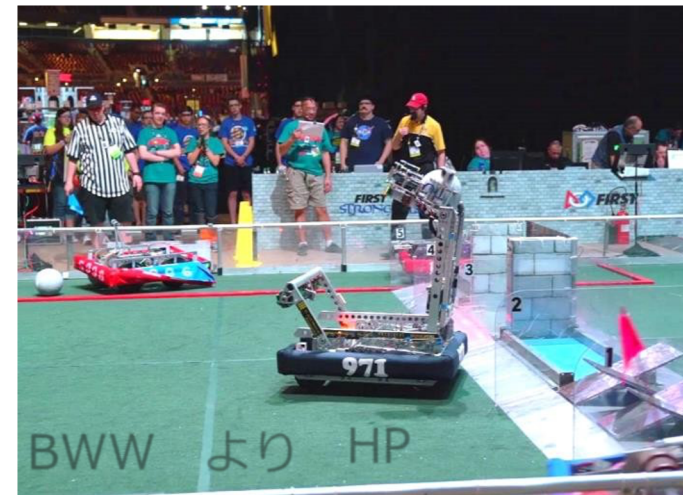
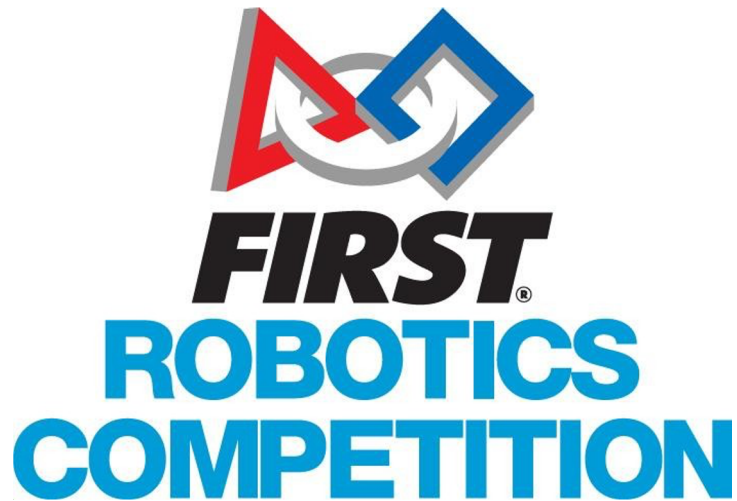
1. <u>FRCの概要</u>	・ ・ ・ ・ ・ 04
2. <u>チーム概要</u>	・ ・ ・ ・ ・ 07
3. <u>組織図・活動状況</u>	・ ・ ・ ・ ・ 12
4. <u>日本のFRCチーム</u>	・ ・ ・ ・ ・ 16
5. <u>パートナー提携に関して</u>	・ ・ ・ ・ ・ 21

1.FRCの概要

(i)概要

FRC (FIRST® Robotics Competition) はFIRSTが主催する高校生向けのロボット競技会です。1992年にFIRSTによって設立されました。現在は世界35か国が参加しており、世界大会がアメリカの2都市にて開催されています。

毎年ロボット競技のミッションが変わり、それに沿って約6週間で大型ロボットの製作、プログラムの調整を行います。また、大会は全て英語で実施されます。また、活動に必要な費用や、大会への参加費などの調達も自ら行わなくてはなりません。企業からの支援やクラウドファンディングによって資金調達、作業場所の提供交渉、製作のための道具の調達などを行います。



(ii)大会までのスケジュール

~12月	アウトリーチ活動 ロボット製作に向けた技術講習 パートナー提携に関する活動
1月10日	シーズンテーマ・ルール発表→翻訳作業
1月9日~3月上旬	ロボット製作（ビルド期間）
3月29日	地方大会（ハワイ）
4月20日	世界大会（アメリカ）

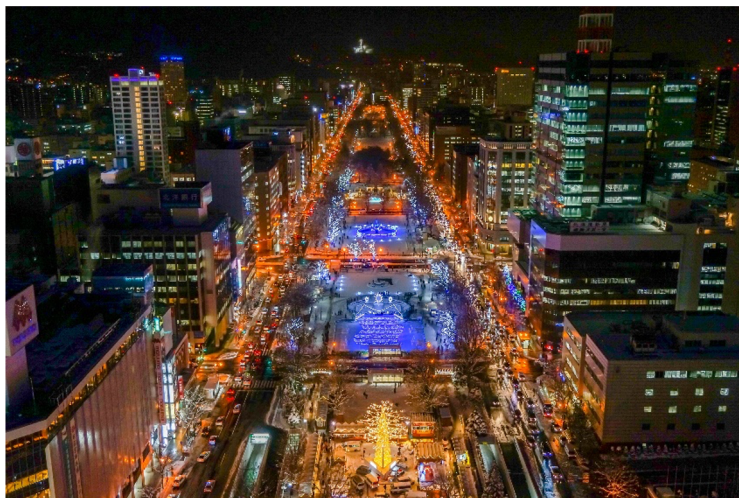
- ・新型コロナウイルス感染症の影響によって、今後日程が変更される可能性があります。
- ・私達は2021-22シーズンの出場を目指しています。

2.チーム概要

(i)概要

Yukikaze Technologyは札幌市近郊に在住する高校生で構成されています。現在メンバーは11名です。チーム代表の鈴木を始めとするチームの半数のメンバーは、FLL（次ページにて詳説）という別の大会に参加していました。しかし、より高みを目指したいという意志から、高度なロボット技術が必要であるFRCへの参加を決意しました。チーム登録が完了すれば、北海道初のFRCチームとなります。チームについての最新の情報は以下のURLに記載しておりますので、併せてご確認くださいと光栄です。

<https://yukikazetech.notion.site/Yukikaze-Technology-6374c3390d1244579169dcbf95f907bf>



(ii) FLLについて

FLL (FIRST® LEGO® League) とは、9歳から16歳を対象とした、FRCの並ぶ国際ロボット競技会です。現在はFIRST® LEGO® LEAGUE CHALLENGE に名称が変わっています。FLLでは、レゴを使ったロボットがミッションをこなすロボット競技のほかに、ロボット（ロボット競技にて使った技術など）、プロジェクト（毎年変わるテーマに沿った国際問題などのソリューションを考え、共有する）、コアバリュー（チーム内での役割分担など）と題名がついたトピックについてプレゼンテーションすることによって評価されます。私たちのチームのうち2人は2015-2016シーズンからFLLに参加していました。



(iii) FLLでの実績

- ・ 地方予選2年連続2位 (2018,2019)
- ・ 2020年地方予選にてプロジェクトアワード受賞
- ・ 4年連続全国大会出場 (2017-2020)
- ・ 全国大会2位 (2019)
- ・ トルコ世界大会「Open International Turkey 2019」にて部門別優勝・特別賞をW受賞



(iv)活動理念

私達は以下の3点を理念に掲げ、活動しています。

STEAMの分野からの社会貢献がFRC運営のFIRSTの最終的な目標であり、それに関する賞はFIRSTの大会の中で最も名誉のある賞です。

また、STEAM教育とは**S**cience, **T**echnology, **E**ngineering, **A**rt, **M**athematicsのことです。

STEAM教育が浸透していない地域においても、
FLL・FRCといったプログラムを認知してもらう。

ロボットだけでなく、プレゼンや資料作成といった
分野についても学べる機会を提供する。

FRCチームを作りたいと思う方をサポートする。
日本国内でのFRC地区大会実施を目指す。

3.組織図・活動状況

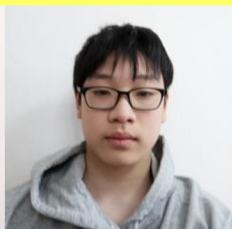
(i) チーム組織図-メンバー

運営

☆ 鈴木瀬那

伊藤原野

☆ ◎ 永井慧



アウトリーチ

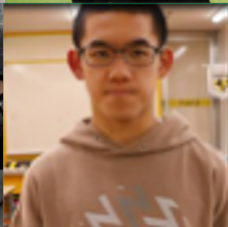
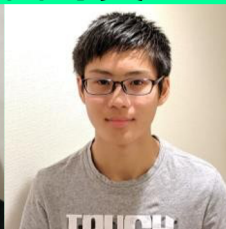
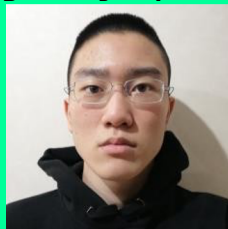
◎ ☆ 小倉寛史

浅野颯汰



ロボット

藤井亮太 ☆ ◎ 太田蔵之介 向中野好晴
小西恭平 古野貴一 小泉健太



- ・ ◎ 各部門代表者 ☆ 広報担当者
- ・ メンバーは3つの部門のいずれかに所属しております。
- ・ 各部門から代表をそれぞれ1名を選出しています
- ・ 広報分野とアウトリーチは兼任が可能で、HP・SNSの分野を担います。

(i)チーム組織図-メンター

お名前（敬称略）

ご所属

田中 孝之

北海道大学大学院情報科学研究院 教授

桒村 匡史

北海道大学ロボットアーキテクトサークル

榎本 勝美

榎本電子設計事務所

鈴木 源基

株式会社ASCe

佐々木 将人

株式会社ASCe

太田 宜志

株式会社ナップザック

小木曾 哲

NPO法人ジオルナ

Yukikaze Technologyでは、
メンター様からたくさんのご協力を頂いております。
具体的には、ロボット作成での安全管理・技術的支援、
チーム運営での口座管理・活動の助言など多岐にわたります。

(ii) 今までの活動

2020年5月~12月	チーム結成・活動理念決定・メンバー追加・チームロゴ決定
2021年1月~3月	活動場所などの検討・日本のFRCチームへの訪問
4月~5月	(メンバーの高校受験終了によって) 本格的な活動開始
6月~8月	アウトリーチ活動の一環でアプリを作成・広報活動の開始
8月~	企業様とパートナー提携について話し合い
~11月	クラウドファンディング終了・シーズン登録
2022年1月	キックオフ・ロボット製作開始

- ・週1回のミーティングで意見交流や活動報告などを行っています。
- ・新型コロナウイルス感染症対策の観点から、活動はオンラインで実施中です。今後に関しては、状況に沿った対応を行います。

(iii)これからの活動計画

2022年1月	キックオフ（シーズン開始）
2022年3月29 ~4月1日	Hawaii Region
2022年4月下旬	世界大会（ハワイ大会にて出場権を得られたら）
2022年4月下旬	決算

- ・チーム登録には2人以上のメンターが必要です。
- ・シーズン登録の際に初年度のチームには6,000ドル（65万円）を運営元の FIRST に支払わなければなりません。
- ・現状の組織支援数や詳細の活動状況については別途お問い合わせください。

4.日本のFRCチーム

(i)RAIJINbotics

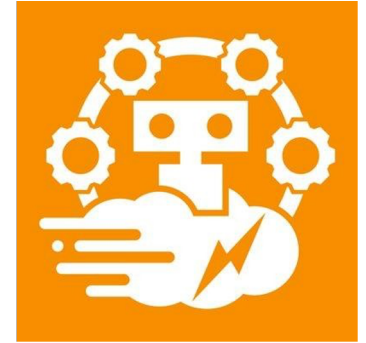
【活動場所】 東京

【メンバー数】 12

【支援組織数】 7

【活動実績】

- ・ 日本初のFRCチームとして7年前から活動
(結成当時は「Indigo Ninjas」)
- ・ 「Maker Faire Tokyo」に出展など幅広く活躍



※公式HP参照 ※現在は出場していません。



(ii)SAKURA Tempesta

【活動場所】 千葉

【メンバー数】 27 【メンター数】 15 (2021年10月時点)

【活動実績】 2017-2018 【支援組織数】 14

- ・ ハワイ地方大会 10位

Rookie All Star Award, Highest Rookie Seed, FIRST Dean's List Finalist Award

- ・ 世界大会 54位

Rookie Inspiration Award Sponsored by National Instruments



2018-2019

- ・ ハワイ地方大会 11位

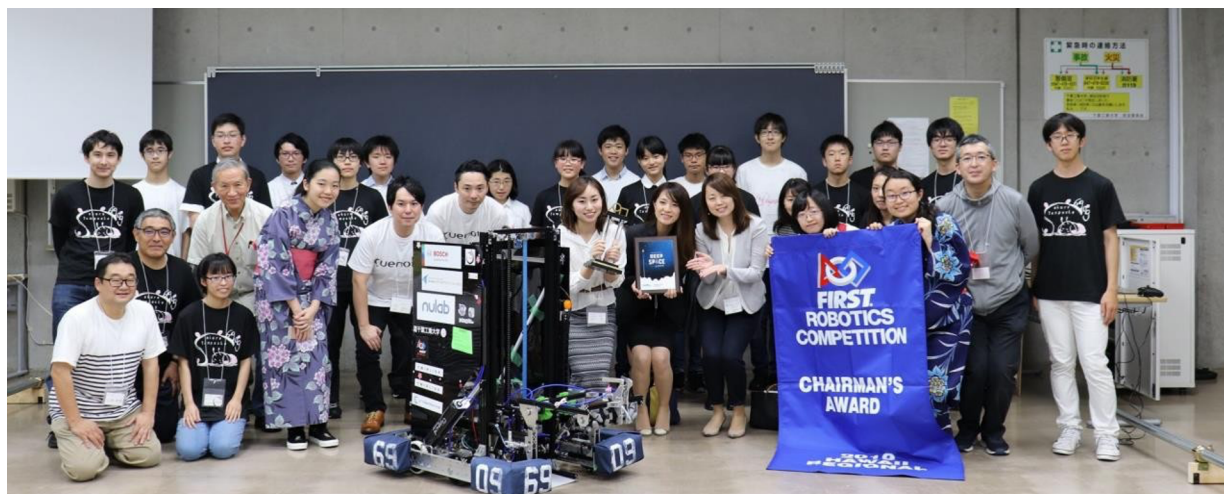
Chairman's Award

- ・ 世界大会 28位

2019-2020

- ・ 北京予選（書類審査）

Chairman's Award



2020-2021

- ・ 大会はオンラインにて開催

Imagery Award in honor of Jack Kamen

※公式HP参照

(iii)BWW

【活動場所】 神奈川

【メンバー数】 9 【支援組織数】 5

【活動実績】

FRCは2019年より参戦。FLLにおいて

- ・バンクーバー大会出場 (2014)
- ・フィリピン大会出場 (2016)
- ・アメリカアーカンソー大会出場 (2018)
- ・カルフォルニア大会出場 (2019)

2020-2021

- ・大会はオンラインにて開催
 - ・ Rookie Game Changer Award
 - ・ FIRST Innovation Challenge
Semi-Finalist Award

※公式HP参照



(iii) Scramble

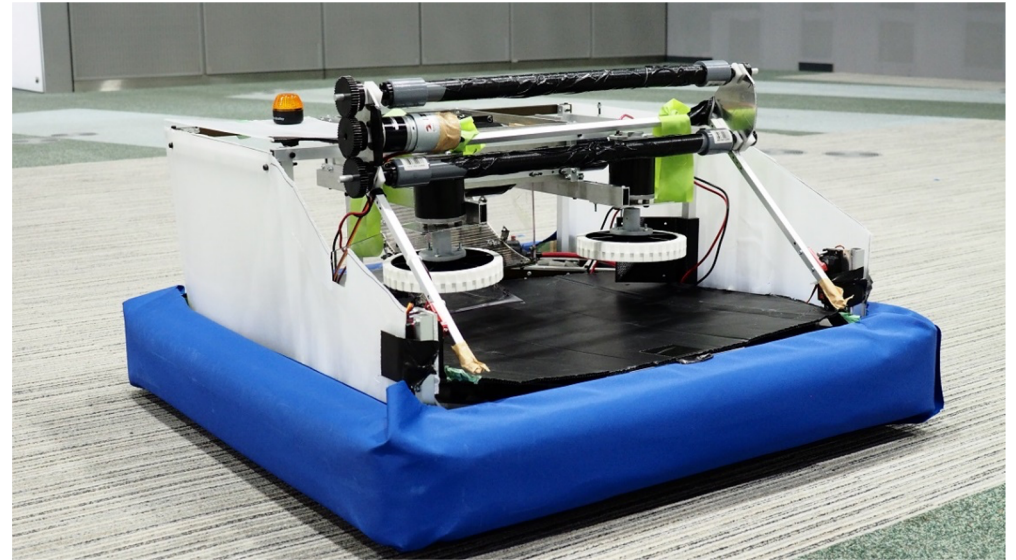
【活動場所】 京都府
数】 27
【活動実績】

【メンバー数】 10

【支援組織

2020-2021

- ・ 大会はオンラインにて開催
- ・ Rookie Game Changer Award



Scramble
FIRST Robotics Competition

5.パートナー提携に関して

(i)必要な資金・支援

必要な資金

FRC参加のためには多くの資金が必要です。主なものは以下の表の通りです。また、予選突破後の世界大会にはさらに150万円以上が必要になります。現在、100万円あまり集まっています。支援のご検討のほど、よろしくお願いいたします。

参加登録費	6000ドル (約70万円)	ロボット輸送費用	32万円
ロボット製作費 工具費	80万円	メンターの渡航費	60万円

必要な支援

資金面の他にも以下のような支援が必要です。

現在は活動場所は北海道大学、メンターは6人集まっておりますが、予備の場所が必要です。また、メンターも継続して多数募集しております。

活動場所

音や振動を出しても良い
180in×360in(4.5m ×
9.1m)のスペースの他にも、
ロボット作成のスペース
(20m²ほど)が必要です。
札幌中心部が望ましいです。

メンター

運営・訪問同行・安全管理
・ロボット作成の技術
・プログラミングを指導
してくださる方2名以上
がチームに必要です。

工具・部品提供

ロボット製作のため
に使用する工具が必要
不可欠です。詳細
については別途お問
い合わせください。

(ii)チームからの御礼（予定）

一口は20,000円（二万円）です。何口でも可能です。

	～5口	～15口	～25口	25口～
Tシャツ及び ロボットに ロゴ掲載	[小]	[中]	[大]	[特大]
ボードにロゴ 掲載（大会）		[小]	[中]	[大]
HP・各 種SNS での紹介	ロゴ掲載	ロゴ掲載	ロゴ掲載 説明文100文字	ロゴ掲載 説明文200文字
チーム資料 での紹介	ロゴ掲載[小]	ロゴ掲載 [中]	ロゴ掲載 [大]	ロゴ掲載 [特大] 企業紹介ページ

- ・大会参加には多くの資金が必要です。他チームを参考にすると100万円以上出資している企業さんもいれば、10万円ほど出資している企業さんも沢山いらっしゃいます。
- ・100万円以上の支援をしてくださった際には、その他の希望に関しても随時対応させていただきます。
- ・資金面以外での支援の場合には、別途相談させていただきます。

(iii) 現在のスポンサー様一覧

資料作成時ですので少し古い情報の可能性があります。

最新の情報は下記のURLにございますので、ぜひご覧ください

<https://yukikazetech.notion.site/5f91a646dffa4cdab31c1325fb0c09e3>



北海道大学
HOKKAIDO UNIVERSITY



Hokkaido University
Robot Architect



Enomoto Electronics Engineering
榎本電子設計事務所



Enishi Tech Inc.



最後に

ご挨拶

改めて、お忙しい中資料をご覧いただき誠に有難うございました。私達の活動に興味を 持って頂けたら幸いです。現状、FRC参加のためには皆様からのご支援が不可欠です。少しでもご協力を検討いただけると嬉しいです。

連絡先

Yukikaze Technology一同

yukikaze.technology@gmail.com （チーム公式のメールアドレスです。）

関連サイト

右のQRコードから御覧ください。

【FIRST JAPAN公式HP】

FRCに関する情報を閲覧可能です。
お時間がある際に目を通していただけると
有り難いです。



<https://firstjapan.jp/program/frc/>

【Yukikaze Technology公式HP・ブログ】

HPはチームに関する情報や、大会について、まだまだ情報は少ないですが、記載しています。
ブログは日々の活動や議事録を投稿しています。
少しでも目を通していただけると幸いです。

↓ホームページ

↓ブログ



<https://yukikazetech.jpn.org/>
<https://yukikazetech.jpn.org/Blog/>